

【足守中学校の取組】

○ 挨拶運動

開催日:毎月 10 日

内容:本事業は毎月 10 日に開催している。本校生徒が中学校区内の足守小、蛍明小等に出向き、PTAや地域のボランティア等と合同で登校園してくる幼児児童を元気な挨拶で出迎えるものである。



○ 全校防災学習(避難所運営ゲーム)

開催日:令和 4 年 6 月 13 日(月)

令和 4 年 6 月 15 日(水)

内容:本事業は岡山市立足守公民館との共催で実施し、地域と学校共同活動推進員を中心とした多くの地域ボランティアの協力を得た。生徒7人程度で1グループを構成し、そこへ一人ずつの地域ボランティアが入り、避難所運営ゲームを体験した。西日本豪雨の際、実際に本校屋内体操場は避難所となり、避難生活を体験した生徒や地域住民もいたため、現実的に考えることができた。



【足守小学校の取組】

○ あいさつ運動と登校の見守り活動(年間を通して)

毎朝、学区内の横断歩道をはじめ、危険箇所等に立つての交通指導や、登校班に付き添っての見守り活動をしていただいている。また、子どもたちへ積極的にあいさつの声かけもしてくださっている。

○ 学習支援

2年生の生活科探検、5年生の町並み学習では、足守地区の公共施設や歴史的な建物の特徴など、学年に応じて丁寧に教えていただき、いつも目にしている施設や建物ながら、子どもたちなりに、新しい発見をすることができていた。3年生の社会科では、メロン団地を見学に行き、メロンの栽培における工夫や苦労等を教えていただいた。5年生総合的な学習の時間では、まちなみ館や足守プラザの方に観光客にきてもらうために取り組んでいることを教えていただいたり、観光客へのアンケート用紙を置いてもらったりして、自分たちが考える足守地区のPRホームページを作ったりした。



○ 環境整備

草取り、溝掃除や運動場整地、相撲場の整地等を計画していたが新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置などにより、今年度は行うことができなかった。

【蛭明小学校の取組】

○ 学習支援（総合的な学習の時間・米作り体験活動）

学校支援ボランティアの方の指導のもと、田植え、稲刈り、脱穀、粃摺りなどの作業を体験することができた。本年度も、お飾り作りの指導や活動報告会などの行事にも来校いただいた。これらの活動を通して、本学区の主な産業である農業の大変さと米作りが日本の文化として深く根付いていることについて理解することができた。



○ 地域人材育成（蛭明太鼓の指導）

地域の方に、太鼓の演奏指導を行っていただいた。バチの持ち方や、太鼓のたたき方などを丁寧に指導していただき、クラスが一丸となって取り組んだ。

特別養護老人ホームへ訪問し、演奏を聴いていただき、子どもたちの自信につながった。



○ その他（あいさつ運動と見守り活動）

登下校の見守り活動では、多くの方に毎日あたたかく接してもらっており、安全に登校できている。また、以前から取り組んでいるあいさつ運動を学校・PTA・地域の方が同じ日に行うことでより子どもたちの意識向上につながった。

